【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成18年2月2日(2006.2.2)

【公開番号】特開2000-167198(P2000-167198A)
【公開日】平成12年6月20日(2000.6.20)
【出願番号】特願平10-351250
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２６Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成17年12月7日(2005.12.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】　ストローブパルス（Ｓ）を介してデータ信号（Ｄｉ）を出力する遊技機におけるデータ回路において、
ストローブパルス（Ｓ）とデータ信号（Ｄｉ）の少なくとも一方を複数回線とし、それらの回線の差を介して、正常なストローブパルス（Ｓ）又はデータ信号（Ｄｉ）であるか否かを判断することを特徴とする遊技機におけるデータ回路。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
【課題を解決するための手段】
請求項１のデータ回路には、ストローブパルス（Ｓ）を介してデータ信号（Ｄｉ）を出力する遊技機におけるデータ回路において、
ストローブパルス（Ｓ）とデータ信号（Ｄｉ）の少なくとも一方を複数回線とし、それらの回線の差を介して、正常なストローブパルス（Ｓ）又はデータ信号（Ｄｉ）であるか否かを判断することによって、雑音に影響されないストローブパルス（Ｓ）となる。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２０】
【発明の効果】
請求項１のデータ回路は、複数回線のストローブパルス（Ｓ）又はデータ信号（Ｄｉ）を比較器を介して、正常なストローブパルス（Ｓ）或いはデータ信号（Ｄｉ）であるか否かを判断するので雑音に影響されない。